

# 2013 年度事業報告書

特定非営利活動法人自然エネルギー千葉の会

## 1 事業の期間

2013 年 4 月 1 日～2014 年 3 月 31 日

## 2 事業実施の成果

2012 年度は事業年度が実質 2 ヶ月弱と短かったため、2013 年度が本当の意味での事業開始年度となった。そして、大きな一歩を踏み出した 1 年であったといえる。

当法人の活動は (1) Worlshop 自然エネルギーを学ぶ、(2) Fieldwork 自然エネルギーを体験する、(3) Charange 市民発の自然エネルギー発電事業の 3 点にまとめられるが、それぞれの項目で前進したと言えるだろう。

エネルギー・カフェ、自然エネルギー白書をひもとく会、おやこ電気教室をパルシステム千葉様の NPO 助成基金を得て開催、基礎学習からレベルの高い議論まで行うことによって、再生可能エネルギーへの関心を高め、リテラシーを養うことができた。

フィールドワークについては、当初予定していたソーラー・シェアリングへの見学会はできなかったが、会員の奥山さんのマンション共用棟屋上の太陽光発電施設見学や、夏合宿 (大人の修学旅行) の実施を通じて座学にとどまらない「現場感覚」を身に付ける行事を遂行した。

3 つ目の再生可能エネルギー発電事業、市民ファンドによる太陽光発電事業については、具体的な土地の選定、経産省の設備認定、東京電力への事前協議申込まで進んでいる。いよいよ 2014 年度には発電所点灯の日を迎える。

「自然エネルギーを私たちの手で」というキャッチフレーズを本当のものにするときが来たわけで感慨深い。また、足温ネットなどが中心になって結成された「市民発電所連絡会」にも加盟し、市民発電所のネットワーク形成にも当法人は、一端を担っている

他団体と協力して立ち上げた「自然エネルギーを広めるネットワークちば」についても、ホームページ開設、エコメッセちばでのパネル・ディスカッション「千葉から広げる自然エネルギー」開催、映画『パワー・トゥー・ザ・ピープル』と自然エネルギー財団・大林ミカさんの講演会開催、太陽熱に関する矢崎エナジー (株) 吉広孝行さん講演会など活動を活性化させてきた。

## 3 事業の実施状況

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
(1) エネルギー・カフェ	再生可能エネルギーに関するサイエンス・カフェ	4 月 21 日	千葉市	7 人	千葉県内の不特定多数のべ 11 人
(2) アースデイちばへの出展	再生可能エネルギー普及のために小水力発電モデルの展示	6 月 2 日	千葉市	7 人	アースデイちば参加者 2000 人
(3) 自然エネルギー白書をひもとく会	松原弘直さんを講師とした『自然エネルギー白書 2013』の学習会	8 月 11 日	千葉市	7 人	千葉県内の不特定多数のべ 14 人

(4) エコmesseへの出展	幕張messeで開催される環境見本市・エコmesse 2013へ出展	9月28日	千葉市	6人	千葉県内の不特定多数 1万人
(5) おやこ電気教室	小学校低学年程度の電気の基礎知識を親子で楽しく学ぶ	11月24日	千葉市	10人	千葉県内の親子 35人
(6) 広報事業	ホームページを通じ、当法人の宣伝、会員募集を行う	通年	—	2人	不特定多数
(7) 市民発電所設置のための調査	市民太陽光発電所の開設、売電事業の開始のための調査・研究・意見調整	通年	神崎市、旭市、大網白里市ほか	4人	—

(2) その他の事業  
なし。